

くらしを変える「21世紀の学校Vision」講座開講

青木マキ
(ネット青葉
横浜市議)



大西いづみ
(ネット宮前
副代表)



山崎さゆき
(大和市民会議
大和市議)



くらしを変える「21世紀の学校Vision」講座第1回が、9月20日オルタナティブ生活館で開催されました。

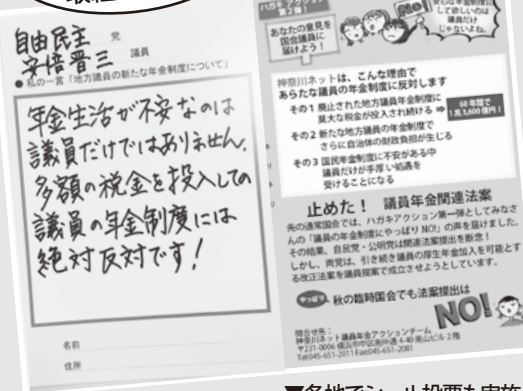
第1部は、「自治体の税金の使い方を考えるために、税金で皆が支え合う地域社会を」をテーマに、埼玉大学准教授の高端正幸さんの講演。

第2部では、神奈川ネットのメンバーが県内3つの政令市(横浜・川崎・相模原)と藤沢市・大和市の財政状況や事業予算などを比較報告し、意見交換しました。

●今後の予定●
《第3回》「まち保育」をすすめる
日時:11月26日(月)14:00~16:30
場所:オルタナティブ生活館2F オルタリアン



ハガキアクション
第2弾に
取組みます



「議員の年金制度にやっぱりNO！」アクション再スタート

止めよう！議員年金関連法案

先の通常国会では、ハガキアクション第1弾として皆さんの「議員の年金制度にやっぱりNO！」の声を届けました。その結果、自民党・公明党は関連法案提出を断念！
しかし、両党は、引き続き議員の厚生年金加入を可能とする改正法案を議員提案で成立させようとしています。
そこで、第2弾のハガキを作り直しました。議員年金関連法案を阻止するために、引き続き国会議員にあなたの声をどんどん届けましょう。

●連絡先●
神奈川ネット
電話 045
(651)2011



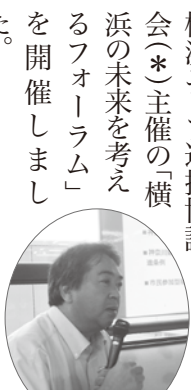
▼各地でハガキアクションも実施



▲9/5 学校給食チーム
川崎市南部給食センターを見学

第2部では、横浜市長に対し政策を提案する市民政策提案運動の二環として、「子育て・介護・学校給食・環境・就労支援」の5つのテーマに沿ってグループディスカッションを行いました。
今後は、各テーマ

基調講演では、生活クラブ神奈川の半澤彰浩専務理事が「生



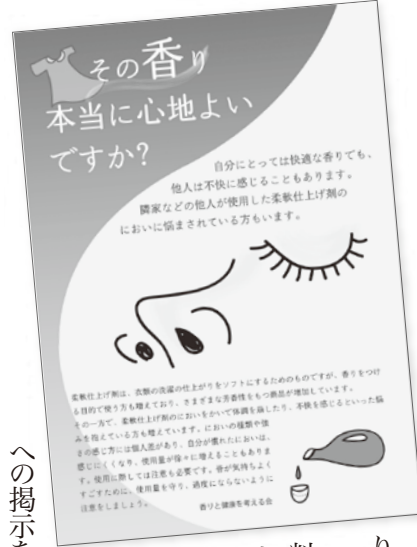
活クラブがめざしてきたのは、自分たちが必要とするものを大勢の参加で作り出す問題解決につなげることで、その代表は「消費財」であり、Non-Item、共済、ワーカーズ・コレクティブ(W・Co)、参加型福祉、生活クラブ電気、そして代理人である」と強調されました。

横浜 地域のうごき

生活クラブ運動グループで政策提案 横浜の未来を考えるフォーラム開催

工藤恒子(市民自治をめざす神奈川の会)

家庭で使用する洗剤や柔軟仕上げ剤に、強い香りの商品が出て回っています。一方、電車の中、隣家の洗濯物、学校給食のエプロン等の匂いに体調不良や不快を訴える人が増えています。化学物質過敏症を悪化させることもあ



神奈川ネットにも香料による被害相談が寄せられ、2015年には神奈川県取組状況を調査しました。その後、啓発ポスターを作成し、公共施設や連携団体の施設等

香害対策アクションを進めよう

持続可能な環境をつくる政策・制度研究会座長
三宅真里(ネット鎌倉)

「香害(こうがい)」アンケート

<http://kanagawanet.org/kougai>



QRコード読み取りでアンケートに参加

ごとに調査や学習を進め、10月末に行われる横浜市の担当部局との円卓会議を経て、横浜市長に提案していくことを確認します。
(※横浜エリア連携協議会・横浜北・みなみ生活クラブ、神奈川W・Co連合会、NPO法人W・Co協会、いきいき福祉会、神奈川ネットワーク運動が参加)



▲9/18 環境チーム
ふれあい収集(高齢者ごみ出し支援事業)などについてヒアリングを実施

特定非営利活動法人 共同の家プア

女性と子どものためのステップハウス

理事長 郡司 真弓(市民社会チャレンジ基金第6・10・17期助成団体)

NPO メール
No.92

「特定非営利活動法人共同の家プア」は、女性と子どものためのステップハウスです。ステップハウスとは様々な理由で緊急一時保護所などを利用した後に、もう少しし身を休め、新しい生活を始める前の準備期間を過ごす場所を提供する施設です。

秋晴れの日、ステップハウスから一人の女性(20代)がアパートへ引越し、新たな生活に旅立ちました。家族からいじめを受けて育ったため、様々な面への影響がありました。支援するには本人との信頼関係が重要で、ステップハウスにきた時には、険しい顔つきと態度で、彼女との信頼関係が築けるのか不安でした。しかし、7カ月の生活で、心の安心と生活の安定が図られたため、素直で穏やかな顔つきになりました。



<http://phuan.sakura.ne.jp>

神奈川ネットは、地域の課題は政治に直結しています。国の政党が、地方の政治までコントロールするのではなく、多様な地域政党が政策を競い住みやすいまちをつくる社会をめざします。



今月の神奈川ネット

■市民の生活・活動法律相談: 10/17・11/21(水) ■第8回運営委員会・広報学習会: 10/23(火) ■市民社会チャレンジ基金調査チーム: 10/30(火) ■東日本大震災復興支援まつり2018in みなとみらい: 11/10(土) ■市民社会チャレンジ基金審査委員会: 11/14(水)

編集後記

「全員野球内閣」と称した第4次安倍内閣がスタートした。ほぼ全員が日本会議メンバーで、野党からは「在庫一掃内閣」「閉店セール内閣」と揶揄されており、支持率は横ばいから下落傾向で、新鮮味はない▼もろかけ問題も解明不十分なまま、安倍首相がめざすのは改憲であり、戦争ができる国だ▼近年、災害が相次ぎ、少子高齢化の進行など課題山積の中で、防衛費は年々増加の一途。5兆円を超える防衛予算の一部を社会保障費に回せば、介護離職も待機児童もすぐに解消できるのに、暴走列車は止まらない。(C・M)